

# 2020年度 英文学会 総会・秋季講演会のご案内

2020年度の武庫川英文学会は、研究発表会として研究発表を本学の1名の先生に行っていただきます。学問の雰囲気に触れることができる貴重な経験ですので、多くの参加者を期待しています。

★ 開催日 : 2020年10月24日(土)

★ 会場 : C-801

## 【当日スケジュール】

| 時間                    | 行事  | 教室                | 内容  |
|-----------------------|-----|-------------------|---|
| 13:05~<br>14:00       | 総会  | C-801             | 議事:①英文学会会長挨拶<br>②令和元年度会計決算報告・監査報告及び事業報告<br>③令和2年度以降の学会活動等の一部変更について<br>④令和2年度会計予算案及び事業計画<br>⑤その他   |
| 10/24<br>(土)<br>14:00 | 講演会 | オンデマンドによる<br>動画配信 | <b>演題: 発展途上国の持続可能な開発ーインドネシアを事例に</b><br><b>講師と内容:</b><br>堀江 正伸先生<br>(本学英語文化学科/英語キャリア・コミュニケーション学科 教授<br>国際センター センター長)<br>SDGs (Sustainable Development Goals)とは、2015年9月に国連サミットで各国首脳により合意された国際社会の開発目標であり、標語には「Leave No One Behind (誰も取り残さない)」という言葉が採用されている。しかし、日本の実業界や学術界では、「私たちができること」という文脈で用いられることが多く、日本におけるSDGsの広がりを見ると「本来の『誰も取り残さない』という大目標はどうなってしまうのか」という懸念がある。本講演では、2015年以前よりもはるか昔から開発や発展から取り残され、インドネシアで最貧困地とされているティモール島の人々の暮らしや彼らの社会システムに焦点を当て、2030年にティモール島の人々が「幸せ」と感じる社会の在り方や、その実現のために国際社会に求められていることについて発表する。 |

### Google Classroom

「2020年度英文学会講演会」  
 クラスコード【 anvlojm 】  
 (エーエヌブイエルオージェイエム)

動画は11/7(土)14:00まで視聴可能